

新たな酪肉近代化基本方針の項目（案）

（注）アンダーラインは、現行の酪肉近代化基本方針にはない新規事項又は現行の基本方針から位置づけの強化を図った事項。

第 1 酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本的な指針

- 1 我が国における酪農及び肉用牛生産の位置づけ
- 2 国際化の進展に対応し得る産業構造の確立
 - (1) 担い手として明確化すべき経営形態の考え方
 - (2) サービス事業体の普及・定着
 - (3) 経営安定のための施策の在り方
 - (4) 生産段階におけるコスト低減や省力化の推進等による経営体質強化
(酪農経営、肉専用種繁殖経営、肉専用種肥育経営、乳用種育成経営、乳用種・交雑種肥育経営)
 - (5) 畜産物の製造・流通・販売コストの低減・合理化
 - (6) 消費者ニーズに対応した生産・供給体制の構築
- 3 畜産物に係る安全・安心の確保
 - (1) 生産段階における飼養衛生管理の充実・強化
 - (2) 飼料及び動物用医薬品に係る安全性の確保
 - (3) 流通段階における安全・安心の確保
- 4 消費者の視点に立った的確な情報提供
 - (1) 畜産における食育の推進
 - (2) トレーサビリティへの対応
- 5 飼料基盤に立脚した畜産経営の育成
 - (1) 自給飼料生産の推進についての基本的考え方
 - (2) 飼料生産とたい肥還元のための耕畜連携の推進
 - (3) 多様な大家畜畜産経営の展開と存立基盤の整備
 - (4) 環境規範の導入
- 6 家畜排せつ物の適切な管理・利用
 - (1) 家畜排せつ物の管理の適正化と利用の促進
 - (2) 耕畜連携によるたい肥利用の促進
 - (3) 環境規範の導入
- 7 その他の重要事項

第 2 生乳及び牛肉の需要の長期見通しに即した生乳の地域別の需要の長期見通し、生乳の地域別の生産数量の目標、牛肉の生産数量の目標並びに乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標

- 1 需要の見通し
- 2 生乳の地域別の需要の長期見通し
- 3 生乳の地域別の生産数量の目標
- 4 牛肉の生産数量の目標
- 5 乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標

第3 近代的な酪農経営及び肉用牛経営の基本的指標

< 策定に当たっての新たな視点 >

都府県酪農における法人形態の類型化

肉用牛肥育経営における法人形態の類型化

肉専用種における繁殖・肥育一貫経営の類型化

第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項

- 1 集送乳及び乳業の合理化に関する基本的な事項
 - (1) 生乳の計画的かつ安定的な供給及び集送乳等の合理化
 - (2) 乳業の合理化と牛乳・乳製品の安全性の確保
 - (3) 消費者ニーズに対応した牛乳・乳製品の生産・供給体制の構築による需要の拡大
- 2 肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項
 - (1) 肉用牛の流通の合理化
 - (2) 牛肉の流通の合理化
 - (3) 消費者ニーズに対応した牛肉の生産・供給体制の構築による需要の拡大

第5 その他酪農及び肉用牛生産の近代化に関する重要事項

- 1 家畜改良の推進と新技術の開発・普及
 - (1) 家畜改良の推進
 - (2) 新技術の開発・普及
- 2 人材の育成・確保
 - (1) 新規就農の促進
 - (2) 女性が活躍しやすい環境の整備
 - (3) 高齢者の能力の活用
 - (4) 経営実態に応じた効率的・効果的な支援・指導の推進
- 3 流通飼料の安定的な供給
 - (1) 飼料穀物の安定供給
 - (2) 未利用資源の飼料としての活用促進

現行酪肉近代化基本方針の項目

第1 酪農及び肉用牛生産の近代化を図るための基本的な指針

- 1 我が国酪農・肉用牛生産の基本的な展開方向
- 2 ゆとりある生産性の高い経営体の育成・確保
 - (1) 土地基盤に立脚した経営体の育成
 - (2) ゆとりある生産性の高い経営の実現
 - (3) 酪農経営及び肉用牛経営の円滑な継承
- 3 環境問題への適切な対応
- 4 流通・加工の合理化
- 5 生産者と消費者とのパートナーシップの構築
- 6 その他の重要事項

第2 生乳及び牛肉の需要の長期見通しに即した生乳の地域別の需要の長期見通し、生乳の地域別の生産数量の目標、牛肉の生産数量の目標並びに乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標

- 1 需要の見通し
- 2 生乳の地域別の需要の長期見通し
- 3 生乳の地域別の生産数量の目標
- 4 牛肉の生産数量の目標
- 5 乳牛及び肉用牛の地域別の飼養頭数の目標

第3 近代的な酪農経営及び肉用牛経営の基本的指標

- 1 経営指標の設定の基本的考え方
- 2 経営指標の設定

第4 集乳及び乳業の合理化並びに肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項

- 1 集乳及び乳業の合理化に係る基本的な事項
 - (1) 生乳の計画的かつ安定的な供給及び適正な価格形成
 - (2) 乳業の合理化と牛乳・乳製品の安全性の確保
 - (3) 国産牛乳・乳製品の消費拡大

- 2 肉用牛及び牛肉の流通の合理化に関する基本的な事項
 - (1) 肉用牛の流通の合理化
 - (2) 牛肉の流通の合理化
 - (3) 国産牛肉の安全性の確保
 - (4) 国産牛肉の消費拡大

第5 その他酪農及び肉用牛生産の近代化に関する重要事項

- 1 家畜改良・新技術開発等
- 2 経営実態に応じた指導体制の整備
- 3 畜産経営の支援・連携体制の整備
 - (1) 畜産経営支援組織
 - (2) 耕種経営との連携
- 4 家畜衛生及び畜産物の安全性の確保
- 5 国内有機質資源の活用等